

1日目 ははと&すずめ組。すずめ組の子どもたちは大きなバスに乗ることが初めてだったことに加え、大きいお兄さんとお姉さんと一緒にお出掛けするのも初めてでした。“りんご狩り”と聞いて喜ぶものの“リンゴガリ…?”と、どんなことをするのかもよくわからず、それでも楽しいことがあるということは感じていた様子で、どの子も大喜びで当日を迎えました。お兄さんお姉さんがお部屋に迎えに来てくれて、ペアになってホールに集合しました。嫌がって泣いたり、手を繋ぎたがらない子どもが続出するだろう…と思っていた保育者たちの予想は呆気なくはずれて、素直に手を繋いで歩くすずめさんたちにびっくり!! 者たちの予想は呆気なくはずれて、素直に手を繋いで歩くすずめさんたちにびっくり!! 者たちの予想は呆気なくはずれて、素直に手を繋いで歩くすずめさんたちにびっくり!!

春のバス遠足が中止になってしまったため、
今期初のバス遠足となった **りんご狩り**♡

顔と同じくらいの
大きなリンゴをガブリ♡

まど

ひばりが丘明星幼稚園
2020.10.30 発行

2日目 は、ひよこ&あひる組。ひよこさんになってバスでの遠足は初めてでしたが、心強いあひるさんが始まりから終わりまでずっと手を引いてくれたので、心配なくりんご狩りを満喫することができました。ひよこさんは“丸かじり”初体験の子どもも多く、丸いりんごにそのままかじりつくことを初めは抵抗を示している子もいましたが、指や歯で少し削り、白いところが見えてくると「りんごだ!」と喜んで食べることができました。あひるさんは「赤いりんごがおいしいよ!」「この木のりんごがおいしい!」と3、4個と何個も食べて比べるほど、味わって楽しんでいるようでした。食べた数では前日のはとさんに負けない程だったようです。

みてー!こんなに上手
に食べれたよ!!

ん〜♡♡
とれたてのりんごっ
てあま〜!!!

りんごを食べるのは嫌なの!!
でもちょっと触ってみようかな♪

稲刈り

10日間くらいお日様に
当てて乾します。

2人1組で協力して刈りました。

脱こく
(穂からもみをとる)

牛乳パックの口に穂を入れ、フタを閉じて引っ張ると、
プチプチと、もみだけがキレイに牛乳パックの中に!

もみすり
(玄米にする)

すり鉢にもみを入れて軟式野球ボールでゴリゴリゴリ…。もみがらがとれると一気にお米に近づきます!

精米
(白米にする)

ジャジャン!!
精米機登場!!

ものの5分で真っ白なお米に♡
精米機ってすごい!!

ビンに玄米を入れて棒でつき、ぬかを取ると白米が完成!……のはずが、なかなか白くならない…。

上の写真のように、大変な作業をして、やっと3合ほどのお米になりました。40個ものバケツから、たったの3合!「少ない」という子どもたちの反応でした。少ない量を分かち合うにはどうしたらよいか、はととあひるでそれぞれ考え、多数決をした結果「味比べ」をすることになりました。今回育てた明星米(本当は“ななつぼし”という品種)と普段給食で食べているお米です。

そして10月29日(木)、みんなで分かち合って頂くことができました!

自分たちのお米はどんな味がするのかワクワクしながらご飯が炊けるのを待っていた子どもたち。お米の炊ける匂いを嗅いで「いい匂い〜」と喜んだり、お米を一口ずつ食べ比べて、味の違いを感じたり、それぞれにお米の味を味わうことができました。ご家庭でも感想を聞いてみて下さい。

お米が口に入るまでに、こんなにも苦勞することだと、身をもって感じさせられたと同時に子ども達も、たくさんの発見をしていて、良い経験になったと思います。「一粒一粒大切にいただきます!」

♡おいしい♡

はとさん・あひるさん
ありがとう!!